



皮膚がんの早期発見・早期治療をめざした啓発活動と若手育成

医学部 教授 山崎 修

当教室のテーマは食物アレルギー、下肢静脈瘤、皮膚がんです。皮膚がんは稀ですが、近年急速に増加しています。皮膚がんは内臓がんと異なり、患者さん自身が疑うことで早期発見・早期治療ができます。セルフチェックの重要性と予防となる紫外線対策について、メディアや市民公開講座で啓発活動をしています。ダーモスコピーなど早期発見できる検査方法も進歩しています。2023年に皮膚がん治療センターを設立しました。さらに若手オンコロジーセミナーを通じて、次世代の皮膚科医へ皮膚がんの教育を行っています。

医療の仕事はすべて健康と福祉と教育に繋がるSDGsですが、皮膚がんについての啓発活動と若手育成を続けていきます。



ダーモスコピー



皮膚がん治療センター



いい皮膚の日 市民公開講座



若手オンコロジーセミナー